



学校だより

2月号特別版

HP <http://www.cabinet-cbc.ed.jp/school/es/129/>

児童数 (人)	たんぽぽ	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
	5	21	27	25	29	30	21	158

よりよい学校をめざして～令和5年度 学校評価アンケートについて

皆様にご協力いただきました、学校評価アンケートの集計結果がまとまりましたので、お知らせいたします。

児童はタブレットPC（ギガタブ）のForms（フォームズ）で14項目の質問に回答し、保護者は、すぐーのアンケート機能を活用して17項目の質問に回答していただきました。ご協力、ありがとうございます。これまでの結果と比較するため、質問の項目は変更していません。それぞれの回答を、「知」「徳」「体」「その他」の4項目に分け、その中で肯定的な回答*が多かったものと、少なかったものを中心に分析し、まとめました。

*「そう思う」「少しそう思う」を肯定的な回答、「あまりそう思わない」「そう思わない」を否定的な回答としました。

学校教育目標：「豊かな心をもち 自ら学ぶ たくましい子供の育成」を掲げて教育活動に取り組みました。

知：【学習面】「自分で考え判断し 自主的に活動する子」

【保護者】

知育に関する質問項目	4	3	2	1	R5 平均	R4 平均	R3 平均	R5とR4の 平均値の差	肯定的意見（そう思う、 少しそう思う）の割合
学習内容を理解している	23	49	7	5	3.1	3.2	3.0	-0.1	約86%
進んで学習する	14	42	24	4	2.8	2.9	3.1	-0.1	約67%
学校行事が充実している	46	33	5	0	3.5	3.5	3.4	0	約94%

【児童】

知育に関する質問項目	4	3	2	1	R5 平均	R4 平均	R3 平均	R5とR4の 平均値の差	肯定的意見（そう思う、 少しそう思う）の割合
勉強がわかる	65	49	9	5	3.4	3.4	3.3	0	約89%
進んで学習する	46	48	26	8	3.0	3.1	2.9	-0.1	約73%
学校行事が楽しい	89	35	2	1	3.7	3.6	3.5	0.1	約97%

※表の数字は 4 そう思う 3 少しそう思う 2 あまりそう思わない 1 そう思わない を表し、その下の数字は回答者の人数を表しています。

※質問項目によって児童のアンケート結果の総数に違いがあるのは、児童によって答えなかった項目があるためです。

本校の傾向として「進んで学習する」ことに課題が見られます。学校での児童の学習の様子を見ると、概ね真面目に授業を受けています。特に学年が上がるほどその傾向が顕著で、学校での学習の積み重ねにより、よい学習習慣を少しずつ身に付けていくのではないかと思います。また、花見川小の長所として、自然とお互いに教え合う姿が見られます。これは「友達を大切にする」という徳育の部分かもしれませんが、男女分け隔てなく助け合う気持ちが、教え合いというよい学習環境を生み出しているといえます。しかし課題として、自分の意見を積極的に述べたり、わからない問題を粘り強く解こうとしたりする児童が、どの学年ももっと増えてほしいと感じます。

学校としては花見川小の長所を生かし、学習において話し合い活動（特に自分の意見を言いやすい少人数での話し合い活動）を充実させるため、自分の意見・考えを積極的に話しやすくする場を設けたり、自分の力で粘り強く課題を解決できるよう、個に応じた支援のあり方（声かけ、ヒントカード、振り返りできる掲示物、7年生によるサポート等）を追究したりしていきます。

また、宿題をやってこない児童の割合は多いです。おそらくそういったことが、保護者のアンケート結果にも反映され

ているのではないかと考えられます。本校ではほぼ毎日のように宿題を出しています。しかし、宿題だけをやっていては、学習の絶対量として足りているとは言えません。以前配付した「家庭学習のすすめ」で書かれている通り、目安の家庭学習時間は、学年×10分+10分です（4年生なら4×10分+10分で50分）。宿題をきちんとやるというのを前提として、宿題だけでは足りない時間については、自主学習という形で何かしらの課題を進められるよう、ご家庭での協力をお願いします。ただ、この自主学習についても、家庭でやりきれないという保護者の意見も聞かれました。ご家庭により、なかなか時間が取れないということもありますので、無理のない範囲で進めていただければと思いますが、本校児童の多くに学習の絶対量が不足しているという現状がありますので、学校としては推奨していこうと考えています。

学校行事においては、コロナ禍が明けたことで多くの行事を実施することができました。学校行事の充実に関する項目は、肯定的意見が保護者・児童ともかなり高まりました。今後も体験活動を充実させ、児童にとって生きた学びになるよう努めていきます。

徳：【生活面】「友達のよさがわかり 思いやりのある子」

【保護者】

徳育に関する質問項目	4	3	2	1	R5 平均	R4 平均	R3 平均	R5とR4の 平均値の差	肯定的意見（そう思う、 少しそう思う）の割合
学校は楽しい	63	15	6	0	3.7	3.7	3.6	0	約93%
あいさつができる	46	32	6	0	3.5	3.4	3.3	0.1	約93%
生活のきまりを守っている	43	38	3	0	3.5	3.5	3.4	0	約96%
決めたことはやり抜く	28	46	10	0	3.2	3.2	3.1	0	約88%
友達を考え行動する	45	36	3	0	3.5	3.5	3.4	0	約96%
友達と仲良く生活している	57	19	7	1	3.6	3.6	3.6	0	約90%

【児童】

徳育に関する質問項目	4	3	2	1	R5 平均	R4 平均	R3 平均	R5とR4の 平均値の差	肯定的意見（そう思う、 少しそう思う）の割合
学校は楽しい	94	24	4	6	3.6	3.4	3.4	0.2	約92%
あいさつができる	77	43	6	2	3.5	3.5	3.4	0	約94%
学校のきまりを守っている	67	51	8	3	3.4	3.4	3.3	0	約92%
決めたことはやり抜く	60	47	16	5	3.3	3.3	3.1	0	約84%
友達を考え行動する	84	34	8	3	3.5	3.4	3.2	0.1	約92%
仲良い友達と居心地の良いクラス	93	27	5	4	3.6	3.5	3.4	0.1	約94%

徳育に関する項目において、上昇したのが、児童の「**学校は楽しい**」という項目です。92%（そのうち73%がそう思うに回答）が肯定的意見でした。コロナ禍が明け、様々な行事を充実させたことで、楽しい学校生活になっていったのではないかと考えられます。ただ、昨年度も記載させていただきましたが、学校としては「楽しくない」と答えた残りの児童へのケアが大切です。児童によって「楽しくない」理由は様々だと思えます。勉強が難しい、運動が苦手、友達とうまく遊べない、友達とけんかした、人がたくさんいるところが苦手、等々。このような悩みは、多かれ少なかれ誰しも持っているものであり、それとうまく折り合いをつけて人は生きています。また、このような悩みと折り合いをつける経験も、人生にとってとても大切なことです。とはいえ、児童みんなが「学校が楽しい」と元気に登校する、これは私たち教師にとって、そして保護者の皆様にとっても願いではないでしょうか。このような子を一人でも多くするために学校として何ができるのか、毎日の授業、行事、一人一人の子どもの見取り等、様々な面で魅力ある学校にしていけるよう努力していきます。保護者の皆様も、お子さんが悩みをもったり、うまくいかないことを落ち込んだりしたときに、お子さんがそうした悩みに前向きに向き合い、折り合いをつけていけるよう温かく励ましてあげてください。

「**あいさつができる**」は、これまで同様比較的高い数字であるといえます。これまでの指導の成果が表れているものと考えられます。しかし、確かに学校内ではよい挨拶ができている児童は多いと感じられますが、地域の中やご家庭内はどうかと聞くと、多くの児童であまりできていないという言葉が聞かれます。ぜひ地域やご家庭内でも気持ちの良い挨拶ができるよう、学校全体で今後も指導していきますので、ご家庭でもお声掛けをお願いします。

「**友達を考え行動する**」「**仲良い友達と居心地の良いクラス**」は、どちらも年々高まっています。しかし、児童の回答の中には、否定的な回答も一定数見られました。前述の「学校は楽しい」同様、この否定的な回答をした児童たちに目を

向け、どのような悩み・困り感を持っているのか、一人ひとりよく見ていく必要があります。友達関係の悩みは、大人が介入しにくいものです。また、全ての友達と仲良くできるのかといえば、それがどんなに困難かは、私たち大人のほうがよく知っています。ただ一つ言えることは、「**友達のことを考えて行動する**」ことを多くの子ができるようになれば、「**仲良い友達と居心地の良いクラス**」に繋がっていきます。本校の研究教科である道徳をはじめとした学校生活全般において、友達のことを考える・思いやりを持って接することを大切にしていける指導を続けていきます。また、子供たち自身、友達関係の悩みは誰しも経験するものと前向きに捉え、友達とうまく折り合いをつけることを学んでいけるよう、保護者の皆様も前向きな励まし・ご助言をお願いいたします。

体：【運動面】「心身ともに健康で たくましい子」

【保護者】

体育・安全に関する質問項目	4	3	2	1	R5 平均	R4 平均	R3 平均	R5とR4の 平均値の差	肯定的意見（そう思う、 少しそう思う）の割合
進んで運動し、健康である	39	33	10	2	3.3	3.3	3.1	0	約86%
安全確保・事故防止に配慮している	57	25	2	0	3.7	3.5	3.5	0.2	約98%
きれいで落ち着いた環境である	57	24	3	0	3.6	3.7	3.6	-0.1	約96%

【児童】

体育・安全に関する質問項目	4	3	2	1	R5 平均	R4 平均	R3 平均	R5とR4の 平均値の差	肯定的意見（そう思う、 少しそう思う）の割合
進んで運動する	90	21	11	6	3.5	3.3	3.1	0.2	約87%
危ない時の対処がわかる	85	37	6	0	3.6	3.7	3.5	-0.1	約95%
きれいで落ち着いてる	77	43	7	1	3.5	3.5	3.2	0	約94%

進んで運動する割合は向上しました。コロナ禍が明けたことが大きな要因かもしれませんが、国の機関等の多くの調査で、運動と心の健康の相関関係が報告されています。今回の花見川小のアンケートでも、学校が楽しいという項目や友達に関する項目が上昇しましたが、進んで運動する機会が増えたことも関係しているかもしれません。児童の健やかな成長のためにも、学校として運動の機会を充実させていきたいと考えます。ぜひご家庭でもお子さんが進んで運動するよう促していただければと思います。

危険時の対処については、様々な避難訓練（火災・地震・不審者・シェイクアウト・ブラインド型）を行いました。そうしたことが高い割合につながっていると考えられます。

学校の環境面においては、児童の人数の減少に伴い、特に高学年の清掃分担の負担が大きくなってしまいました。そのため、PTA活動費でフロアワイパーを6本購入し、人手が少なくても効率的に清掃できるようにしました。今後も同様の傾向が続くので、保護者の力もお借りしつつ、よりよい環境を育てるようにしていければと思います。

その他

【保護者】

その他に関する質問項目	4	3	2	1	R5 平均	R4 平均	R3 平均	R5とR4の 平均値の差	肯定的意見（そう思う、 少しそう思う）の割合
先生は話を聞いてくれる	50	30	3	1	3.5	3.4	3.4	0.1	約95%
要望への対応	48	33	3	0	3.5	3.5	3.5	0	約96%
保護者への情報提供	45	35	4	0	3.5	3.5	3.4	0	約95%
教育活動満足度	50	29	4	1	3.5	3.5	3.5	0	約94%

【児童】

その他に関する質問項目	4	3	2	1	R5 平均	R4 平均	R3 平均	R5とR4の 平均値の差	肯定的意見（そう思う、 少しそう思う）の割合
先生は話を聞いてくれる	85	34	7	2	3.6	3.5	3.6	0.1	約93%

「先生は話を聞いてくれる」数値が、少しですが向上しているのはよい傾向です。肯定的意見が100%になることを目指し、これからも取り組んでいければと思います。

昨年度、学校評価の保護者の意見の中で、学校での様子がわからないという意見がありました。そこで本年度、保護者が気軽に学校に来て学習や活動のサポートをしていただきつつ、学校での様子を知ってほしいと考え、「花サポ」の制度を始めました。調理実習や図工、町探検や全校遠足で保護者に来ていただき、サポートをしてもらいつつ、学校の様子をご覧いただきました。また、校外学習をはじめ、多くの行事でカメラマンに同行してもらい、写真販売の機会も増やしました。このような取組を行いましたが、保護者評価の情報提供の値は昨年度から向上はしませんでしたので、次年度このような取組をより充実させ、保護者の皆さんにも周知を図ってまいります。

【保護者の個別の意見より】

個別の意見については、保護者全体に関わることとアンケートに関係あることのみ紹介します。

・自主学習を強要しないでほしい。

→学習面の項目で記述したとおり、ご家庭の事情もありますので、できる範囲で構わないと思います。その旨を担任に伝えてください。学校としては、花見川小児童全体の傾向として、学習の絶対量が足りていないので、自主学習は推奨させていただきます。

・感染症が流行したときに、早く知る機会がほしい。

→担任に事前にその旨を伝え、担任を通して伝えてもらうようお願いいたします。学校全体で流行するような状況であれば、昨年度同様にすぐ一報でお伝えします。

・コロナ禍明けでも運動会が午前中であった。

→暑さ・熱中症対策や行事の精選による学習時間の確保の観点から、千葉市でも多くの学校で午前中のみに移行しています。花見川小でも多角的な視点で検討していきたいと思います。

・ウォッシュレット付きトイレをお願いしたい。

→1階多目的トイレに設置される予定です。

貴重なご意見ありがとうございました。昨年度、保護者の意見から「花サポ」を始めたように、これらの意見を参考に、次年度の学校運営に生かしていきたいと思っております。